

校種・教科名	家庭	家庭基礎（2年）	単位数	2単位
学習到達目標 人の一生と家族・福祉、衣食住、消費生活等について学ぶ中で、実践的・体験的な学習活動を通して、家族と家庭の役割、生活に必要な衣、食、住、保育、消費等に関わる知識や技術を習得するとともに、それらを活用して課題を解決するために工夫し創造できる能力と実践的な態度を育成する。				

学習のねらい	学期	時数	学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 家庭基礎を学ぶ意義、内容をおさえさせる 		2	<ul style="list-style-type: none"> 家庭基礎を学ぶにあたって（オリエンテーション）
1章 食べる <ul style="list-style-type: none"> 1 私達の暮らしと食生活 2 栄養と食品 3 食品の選び方 4 健康は食生活の改善から 5 献立と調理 	1	20	<ul style="list-style-type: none"> 食べるのが、私たちの健康にどのようにかかわっているか、また現代の日本における食物生産の実態について学ぶ。 各年代ごとの栄養摂取量の目安について学ぶ。 栄養素の働きについて学び、各食品の特徴について理解を深め、保存方法や安全性について学ぶ。
<ul style="list-style-type: none"> ホームプロジェクト 	期	2	<ul style="list-style-type: none"> ホームプロジェクトと学校家庭クラブの意義・進め方を知る。授業で得た知識・技術を駆使して、問題解決のための実践力を身につける。
2章 装う <ul style="list-style-type: none"> 1 私たちの暮らしと衣服 2 被服材料 3 被服の選択と管理 	2	12	<ul style="list-style-type: none"> 時代の変化と衣服の関係について学ぶ。 衣服を着る意義を理解し、服装の自己決定力の意味を理解する。 日常生活に生かせる作品を製作する。それにより、ミシンの使い方を理解し、製作の喜びを知る。
3章 住まう <ul style="list-style-type: none"> 1 私たちの暮らしと住まい 2 健康で安全な住まい 3 快適な住まいをめざして 	学	8	<ul style="list-style-type: none"> 住まいは生き方の基盤であり、自己の生活の表現であることを理解する。 人には様々な住要求があることを理解し、暮らしにあった間取りが考えられるようにする。
4章 消費を考える <ul style="list-style-type: none"> 1 私たちの暮らしと経済 2 消費者の権利と責任 3 私たちの消費生活と環境 	期	6	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の経済・消費者の権利と責任等について理解し、消費生活の問題を認識し、意思決定を含む生活力をつける。
2章 壮年期 <ul style="list-style-type: none"> 1 乳幼児の心身の発達 2 親の役割と保育 3 子どもの福祉と社会環境 	3	6	<ul style="list-style-type: none"> 子供の特徴や発達過程について学ぶ。 子供の発達について学び、どのように子供とかかわればよいかを考えさせる。
3章 高齢期 <ul style="list-style-type: none"> 1 高齢社会の進展と今後の展望 2 高齢者の生活と福祉 	学	4	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の心身や生活の特徴、コミュニケーションの重要性について学ぶ。 高齢社会の課題を知り、地域や社会の役割について理解を深める。
	期		

<p>4章 共生社会と福祉 ともに支えあう社会をめざして</p> <p>1章 青年期</p> <p>1 生涯発達と私達の課題</p> <p>2 家族・家庭と社会</p> <p>3 私達の将来設計</p>	<p>3</p> <p>学</p> <p>期</p>	<p>4</p> <p>6</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしを支える社会のしくみについて理解する。 ・社会の変化により、個人のライフコースが変化することを理解し、その中で自分の生き方を考える重要性を理解する。自分が人生のどの発達段階にいるかを考え、これからどんな人生を送っていくのかを想像しながら、自立に向けての目的意識を持たせる
---	----------------------------	-------------------	--

<p>使用教材等</p> <p>教科書・・・第一学習社「高等学校 家庭基礎」</p> <p>副読本・・・第一学習社「最新生活ハンドブック 資料&成分表」</p>		
<p>各学期の テスト・ 課題・ 提出物</p>	<p>1 学 期</p>	<p>テスト・・・60%</p> <hr/> <p>課題・提出物・実習態度・・・40%</p>
	<p>2 学 期</p>	<p>テスト・・・60%</p> <hr/> <p>課題・提出物・実習態度・・・40%</p>
	<p>3 学 期</p>	<p>テスト・・・70%</p> <hr/> <p>課題・提出物・実習態度・・・30%</p>
<p>留意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被服製作作品の点数は比重を大きくする。 ・ 家族に関する内容においては個人的な事に深入りしない。 ・ 夏休みの課題として、ホームプロジェクトへの取り組みをさせる。 		